

▶ 本施設の役割

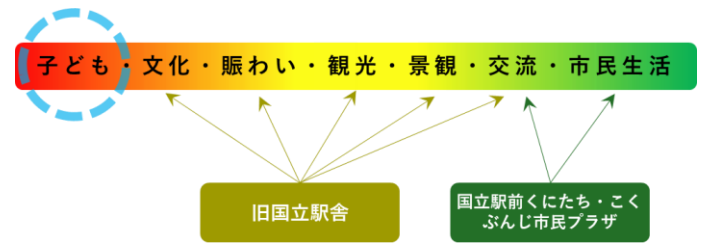
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来を担う子どもと子育て家庭の安全とやさしいまちづくりのために、良好な子育て・子育て環境を整えること</li> <li>交通アクセスが良い国立駅前に施設を整備することで、市内外から人を呼び込み、国立駅周辺の賑わい創出に寄与すること</li> </ul>
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てや子どもと一緒にの外出が、より安心・安全で楽しくなる</li> <li>子どもや子育て世代の居場所となり、情報交換したり相談したりできる</li> <li>国立駅周辺地域への愛着が湧き、子育て支援の満足度も上がることで、「住んで良かった」「これから先も住みたい」と思う人が増加する</li> </ul>

▶ 事業対象地と方針の位置づけ



▶ 国立駅周辺エリア全体のキーワード

国立駅前にたち・こくぶんじ市民プラザや旧国立駅舎の開業により、国立駅周辺エリア全体におけるキーワードの多くを体現してきましたが、「子ども」については十分に具現化できていない状況です。



▶ コンセプト

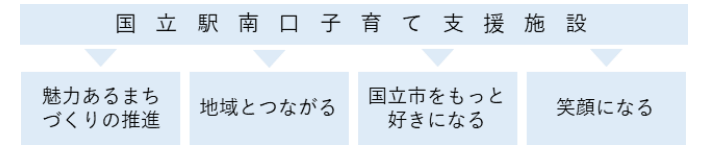
- 子どもたちとともに、親や家族、子どもの成長を見守り幸せを願う大人たちも集い、地域とつながることができる施設
- 以前から望まれながらも子ども関連施設の空白地帯であり、多くの人が集いやすく学生の利用も多い国立駅の周辺に、気軽に行くことができる施設をつくることで、それを利用する人々が国立市のことをもっと好きになってもらえる、笑顔になれるような施設
- 本施設が(仮称)矢川プラスとともに子育て・子育て『二大拠点』の一つとして機能することは、「国立市は子育てがしやすい」「子どもにやさしいまち」という市内外へのメッセージ

赤ちゃんから中高生までの子どもたち、  
子どもと一緒に笑顔になりたい大人たち、  
駅の近くだし、気軽に寄りたい

## 子どもステーションくにたち

もっとくにたちが好き

子育ての手助けをしてもらえる、  
学べる、集える、安心できる場所



▶ 施設規模

床面積	約700㎡ (≒212坪)	フロア数	1 (賃貸住宅棟1階)
天井高	約3m	出入口数	2～3
駐車場	3台(車イス利用者専用1台含む)	駐輪場	約30台

▶ 施設計画

機能・設備	面積
子育てひろば	530㎡
絵本コーナー	
一時保育(一時預かり)	
たまり場・交流・学習スペース	
相談ブース・ミーティングルーム	30㎡
トイレ・授乳室・オムツ替台	50㎡
受付・事務室	50㎡
柱・壁等	40㎡
計	700㎡

※面積は目安です。今後の検討や設計により計画が深化することで、大きく値が変わる可能性があります。また、廊下等の共用部分を含んでいます。

- 天気や気温を気にせず子どもが自由に遊べる『子育てひろば』が集客の目玉となるよう、デザイン・広さ・形状を検討します
- 「一時保育(一時預かり)」により子育て世代を支援します
- 「たまり場スペース」は、保護者同士の交流の場や中高生の居場所となる想定です

どのように機能を配置するのは、設計プロセスで検討していきます。

▶ 整備手法や運営等

魅力ある施設にするためには、設計段階における創意工夫が重要であると考えています。また、より良い空間を維持できるよう効果的・効率的、かつ経費の縮減が図られるような管理運営体制を目指します。これらの考え方や様々な状況を踏まえて、施設コンセプトを実現できるように適切な整備手法および管理運営体制を検討してまいります。

▶ 事業スケジュール

